



非常持出袋  
といっしょに  
保管しておこう!

# 防災メモ

あらかじめ記入し、家族みんながわかるところにおいておきましょう。

火事・救急 **119** 番

警察 **110** 番

住所			
氏名		電話	

指定避難所	避難所			
<small>家族が離ればなれになった時の集合場所</small>				

	氏名	電話(会社・学校)	住所	メモ <small>家族との関係など</small>
家族の連絡先				

	氏名	電話(会社・学校)	住所	メモ <small>家族との関係など</small>
親戚の連絡先				

	氏名	生年月日	血液型	アレルギー	常備薬	病歴
家族の救急データ						

	連絡先	電話
緊急連絡先		



災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用ができるよ! 試してみよう!

災害用伝言ダイヤル(171)や災害用伝言板サービスは、毎月1日、15日に体験利用ができるのでやってみよう! 詳しくは <https://www.ntt-west.co.jp/dengon/taiken/>

## 災害用伝言ダイヤル(171)とは?

災害用伝言ダイヤル(171)は、被災地の方の電話番号をキーにして、安否等の情報を音声で登録・確認できるサービスです。NTT東日本・NTT西日本の加入電話、ISDN、公衆電話、ひかり電話、特設公衆電話、および携帯電話からご利用できます。

伝言の録音	171-1-0000-0000-0000(相手の電話番号)	伝言保存期間	災害用伝言ダイヤル(171)の運用終了まで
伝言の再生	171-2-0000-0000-0000(自分の電話番号)	伝言蓄積数	1電話番号あたり20伝言まで
伝言内容	1伝言あたり30秒以内	利用可能電話	一般電話(プッシュ回線、ダイヤル回線)、公衆電話、携帯電話(一部除く)等

【企画・制作】



岡山県 危機管理課

〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号 TEL. 086-226-7562

令和  
3年7月  
改訂版

# ももたろう 防災



岡山県

以前購入していた携帯用のバッテリーが今の携帯電話に対応していなかった。

40年住んでいるが、今回の水害でこんなに大きな被害になるとは思いもしなかった。防災無線はまったく聞こえなかった。

避難所に同じ支援物資がたくさん届き、食べ物を腐らすこともありました。

トイレが水洗のため断水で使用できなくなり、屋外に穴を掘って排便をした。

自衛隊の方々による食事の準備は非常に早かったですが、それをもらうのに1~2時間立って並ぶんです。

一旦避難したのに、忘れ物を取りに帰って津波に飲まれた方がいました。警報が解除されるまで、絶対に戻ってはけません。

災害対策に十分や万全はないと思います。いつ、何どき、何が起こっても大丈夫だという覚悟を持って生活することが大切だと感じました。他の人や物に頼ることも時には必要ですが、まず自分自身がそういう覚悟をしているかで、有事の行動を左右すると思います。

水が貴重だったので、トイレにいくのをかなり我慢した。体は濡れタオルで拭き、歯も歯磨き粉を使わずに磨いた。

空き巣の被害にあいました。治安が極度に悪化するので、戸締まりの確認や定期的な見回りをするべきでした。

避難所の小学校で校長先生が卒業生を応援に呼んだり、トイレの使い方を決めたりしていました。避難所でのリーダーの大切さを感じました。

髪が洗えないことが予想以上に苦痛だった。寒い時期だったのでお風呂で暖まらないことも辛かった。

ガソリンを手に入れるのに苦労した。普段から早めに給油したり、ガソリンスタンドの場所を確認しておくことが大切と感じた。

電気がないと生活の基本が全くできないと痛感しました。電気が復旧したときが一番うれしかったです。

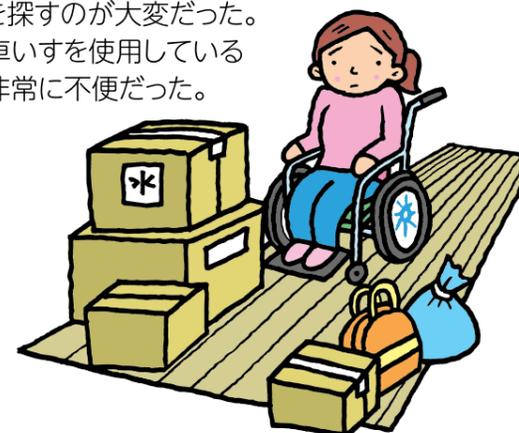
準備していた非常持出袋を押し入れの奥にしまっていたため、地震発生時に取り出す余裕がありませんでした。



避難所で子供が泣くので、他の方に申し訳なく、車の中で過ごしました。

飲み物が家の冷蔵庫にあったボトル2~3本だけで、それを2日間に分けて飲んだ。自衛隊の給水が始まったのは3日目からだった。

車いすのため、移動する際に道が寸断されていて、通れる道を探すのが大変だった。避難所も車いすを使用している人間には非常に不便だった。



避難して車中泊していました。ラジオやワンセグはついたけれど、被害の全容がわかりませんでした。ライオンが逃げたとか、ショッピングモールが燃えているとか、デマも流れていました。

岡山は災害の少ない県だと思い、他県で被害があるのを他人事のように見ていましたが、自分が被災し、初めてその大変さを知りました。

水汲みに初日1時間、2日目3時間待ち。寒くて死にそうでした。しかもポリタンクを持っていなかったのも、ペットボトル2~3本しか確保できなかった。

準備していた食料を子供がまったく食べてくれず困りました。

震災前は挨拶程度だった近所の方々と、震災直後からは助け合い、辛い状況を乗り越えることができました。地域のつながりの大切さを感じました。

学校と連絡がつかず、子供が学校にいるのか、下校途中なのか、様子が分からなくなってしまいました。

携帯電話の電池が切れ、バッテリーも持っていなかったのも、連絡のためのアドレスが見れず、連絡を取れなかった。

夜に帰宅した時、停電になっていて真っ暗でした。カギに付けていたミニ懐中電灯のキーホルダーが役に立ちました。

子供のオムツがなくて不安だった。近くのスーパーに5時間並んでやっと手に入れました。

避難指示が出た時は、まだ水害が発生するとは思ってなかった。河川の土手が決壊したということがわかっていたら、早く避難していたと思う。

# 被災者の声



# 平成30年7月豪雨災害による岡山県の被害

(令和3年2月2日現在)



死者数 **95**人

(うち災害関連死:34人)

行方不明者数 **3**人

建物全壊・半壊 **8,195**棟

床上・床下浸水 **7,058**棟

負傷者数 **177**人



# 南海トラフ地震による岡山県の想定被害

写真の出典:国土交通省 東北地方整備局 震災伝承館



津波の高さ **3.4**m

負傷者数 **11,745**人

避難者数 **342,177**人

死者数 **3,111**人

建物全壊・大規模半壊 **約31,000**棟



## 岡山県の災害リスクといざという時の行動

### 1. 地震……………P5

岡山県でも大地震が起きる可能性があります。想定される被害や対応の仕方などについて紹介します。

地震発生時の行動……………P7

### 2. 風水害・土砂災害……………P9

集中豪雨や台風の接近などで過去に何度も被害が出ている災害です。地域によって異なる災害リスクやとるべき避難行動などについて紹介します。

台風情報が発表されてから避難までの流れ……………P11

### 3. テロ・武力攻撃など……………P13

最近、大規模テロやミサイル攻撃などのリスクが高まっています。いざという時の行動などについて紹介します。

避難先の検討、命を守るための行動

避難時の服装、避難所での生活……………P15

#### 災害への備え

- 1.非常持出品を揃えよう…P17
- 2.非常備蓄品を揃えよう…P19
- 3.家具・家電の転倒・移動防止をしよう…P25
- 4.家の中の安全を確保しよう…P29
- 5.家族で話し合おう…P30

#### 岡山県の災害リスクを知る

- <揺れなど>
- 南海トラフ地震…P31
- 断層型地震…P32
- <南海トラフ地震での津波・液状化>
- 岡山県を襲う津波…P33
- 液状化…P34

#### 災害から身を守るために知っておくべきこと

- 1.災害に備え知っておくべきこと(風水害・土砂災害)…P35
- 2.防災情報を入手しよう…P37
- 3.住宅の耐震化のすすめ…P39
- 4.地震保険のすすめ…P40

#### 自主防災活動

- 1.自主防災活動の紹介、立ち上げ…P41
- 2.平常時の活動…P43
- 3.災害時の活動…P45

#### 知ってよかった

代用品活用術…P47